


# ポーランド共和国

	<p>ゆうや そら と しらさぎ み はた 夕焼けの空に飛ぶ白鷺を見て旗にしたという</p> <p>けんこく れきし でんせつ あか くに 建国の歴史の伝説からできている。赤はこの国の</p> <p>けんせつ なが ち しろ よろこ あらわ 建設に流した血で、白は喜びを表しています。</p>
<p>しゅと 首都</p>	<p>ワルシャワ</p>
<p>こくど 国土</p>	<p>めんせき まん にほん はい 面積 32万3,000km<sup>2</sup> (日本の0.8倍)</p> <p>なんぶ 南部のカルパチア山脈を除くと、国土の大半は平坦なポーランド</p> <p>へいげん ほくぶ かい めん こくど ひょうこう へいきん 平原です。北部はバルト海に面しています。国土の標高の平均は</p> <p>170m、平原地帯は100mです。中央部にはビスワ川が流れてい</p> <p>ます。</p> <p>チェコ共和国、スロバキア共和国との国境にあたる南部には、ズデ</p> <p>ーテン、カルパチアなどの山脈が走り、最高点は標高2,500m</p> <p>です。</p>
<p>じんこう 人口</p>	<p>3,808万人</p>
<p>げんご 言語</p>	<p>ポーランド語 (公用語)</p>
<p>つうか 通貨</p>	<p>ズウォティ</p>
<p>きこう 気候</p>	<p>ほくせいふ かいえんがん おんたいきこう とうぶ なんぶ れいたいしつじゆんきこう 北西部のバルト海沿岸は、温帯気候で、東部と南部は、冷帯湿潤気候</p> <p>ちいき こくど かいようせい たいりくせい うつ きこうたい の地域となります。国土が海洋性から大陸性へと移っていく気候帯に</p> <p>ありますので、それぞれの特徴が出現してきます。冬季は長く、寒冷</p> <p>となりますが、降雪は少ないです。降水量は季節による変動が少ない</p> <p>です。</p>

みんぞく 民族	ポーランド人 <sup>じん</sup>
しゅうきょう 宗教	カトリック、 <sup>とうほうせいきょうかい</sup> 東方正教会、プロテスタント

## ポーランド語<sup>ご</sup>を<sup>はな</sup>話してみましよう

おはよう	チェイン ドブルイ
こんにちは	チェイン ドブルイ
さようなら	ド ヴィシエニエ
ありがとう	ポ チェンコヴァチ
ごめんなさい	プシュプラシャム
はい	ターク
いいえ	エネル
なまえ 名前	イミエン
せんせい 先生	ナウチチエル
とも 友だち	コレガ
べんきょう 勉強	バダーニャ
あそ 遊び	アットウローシュ
す 好き	スィンパティチュヌイ

## かぞ かた 数え方

- ①イエデン ②ドヴァ ③チェシ ④チュテルイ⑤ピョントカ  
⑥シェシチ ⑦シェテム ⑧オリエム ⑨チエヴィエンチ ⑩チエシエンチ

※カタカナ表記ですので、<sup>ひょうき</sup>原音と<sup>げんおん おな</sup>同じではありません。

## がっこうせいど 学校制度

<sup>がっこう</sup>学校は<sup>がつついたち</sup>9月1日に<sup>はじ</sup>始まり、<sup>がつ</sup>6月の<sup>だい</sup>第3<sup>きんようび</sup>金曜日に<sup>お</sup>終わります。

<sup>なつやす</sup>夏休みは、<sup>がつげじゆん</sup>6月下旬から<sup>がつまつしつ</sup>8月末日までとなります。

<sup>き む きょういく</sup>義務教育は、<sup>しょうがっこう</sup>小学校の<sup>ねんかん</sup>6年間、<sup>ちゅうがっこう</sup>中学校の<sup>ねんかん</sup>3年間と、<sup>あと</sup>その後の<sup>こうとう</sup>コースが高等

<sup>がっこう</sup>学校（<sup>ねんかん</sup>3年間）、<sup>こうとうせんもんがっこう</sup>高等専門学校（<sup>ねんかん</sup>2年間）、<sup>しよくぎょうがっこう</sup>職業学校（<sup>ねんかん</sup>2～3年間）に分かれますが、<sup>さい</sup>7歳～<sup>さい</sup>18歳までの<sup>ねんかん</sup>12年間がその<sup>きかん</sup>期間となります。

<sup>かん</sup>この間、<sup>たいがく</sup>退学することはできません。

<sup>こうとうがっこうおよ</sup>高等学校及び<sup>こうとうせんもんがっこうしゅうりょうしや</sup>高等専門学校<sup>だいがく</sup>修了者<sup>はい</sup>が<sup>きかん</sup>大学に入ることができ、その<sup>きかん</sup>期間は5

<sup>ねん</sup>年です。

<sup>さい</sup>18歳になると<sup>へいえきぎむ</sup>兵役義務がありますが、<sup>だいがくせい</sup>大学生は<sup>めんじょ</sup>免除されます。

## がっこうせいかつ 学校生活

<sup>しゅうがくまえ</sup>就学前の<sup>ねんかん</sup>1年間、「<sup>がくねん</sup>ゼロ学年」と呼ばれる<sup>きょういく</sup>教育が<sup>おこな</sup>行われています。「ゼロ

<sup>がくねん</sup>学年」は<sup>ようちえん</sup>幼稚園や<sup>しょうがっこう</sup>小学校に<sup>ふせつ</sup>付設され、<sup>にゅうがく</sup>入学を<sup>むか</sup>迎える<sup>こ</sup>子どもたちを<sup>たいしやう</sup>対象に<sup>よ</sup>読

む・数える・絵を描くことなどを教えています。設備も比較的整っていて、朝  
ひる しょくじ で  
昼の食事とおやつが出ます。

がっこう では、えんそく あそ おお と い かくきょうか べんきょう ないよう ほうふ  
学校では、遠足や遊びが多く取り入れられ、各教科で勉強する内容も豊富で  
す。しょうがっこう ねんせい あんき おも きょういく おこな こうとうしつもん たい  
す。小学校1年生から暗記に重きをおく教育が行われ、口頭質問とそれに対  
するそくとう くんれん ひんぱん じぶん かんが じゅうし こせい いちばん  
する即答の訓練が頻繁になされます。自分で考えることを重視し、個性が一番  
たいせつ かんが  
大切と考えられています。グループ活動はあまりしません。

ポーランド語には、どうおん こと も じ れい ばあい  
ポーランド語には、同音で異なった文字（例 UとO）をもつ場合がいくつ  
かあり、それをききと か くんれん おこな  
かあり、それを聞き取り、書くという訓練も行われます。そのために授業で  
は、き まちが えんぴつ つか  
は、聞き間違いをなくすため、鉛筆ではなくペンなどを使わせませす。

しょうがっこう こうこう じどうせいと せいせき きさい てちょう も  
小学校から高校まで、児童生徒は成績が記載された手帳を持っています。  
てちょう りょうしん らん こ せいせき がくしゅうたいど おや  
手帳には両親がサインをする欄があり、子どもの成績、学習態度、また、親へ  
のメッセージをきょうし から し さい  
のメッセージを教師から知らされた際にサインをします。

ねんせい しょくじ かん かくじ さいていげん  
2年生のはじめには、食事に関して各自で最低限のことができるよう、ナイ  
つか かた くんれん  
フの使い方などの訓練があります。

きゅうしょく ゆうりょう つき しはら きぼうしゃ しょくじちゅう  
給食は有料で、月ごとに支払いをしますが、希望者のみです。食事中は  
きょうし た す きら き くば もんたい おや  
教師が立ってテーブルマナーや好き嫌いなどに気を配り、問題があれば親に  
ちゅうこく べんとう じさん ばあい くだもの の もの おお  
忠告します。弁当を持参する場合は、サンドイッチ、果物、飲み物が多く、お  
かし じゅう  
菓子も自由です。

## せいかつ ようす 生活の様子

7:00に朝食（シニャダニエ）としてパン、ジャム、ミルク、白チーズ、  
半熟卵を食べます。 11:00に第2朝食（第2シニャダニエ）としてサ  
ンドイッチ、紅茶、15:00にディナーとして肉、サラダ、スープ、じゃが  
いも、パン、ジュース、ケーキを食べます。そして、20:00に夜食（コラ  
ツィア）としてパン、サラダ、チーズ、ソーセージ、紅茶の食事をとります。

代表的なポーランド料理は、ビゴス、フラチキ、バルシチ、コトレット、ポ  
ンチキとヘルバータがあります。



シヨパン